

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300068		
法人名	社会福祉法人 恵仁福祉協会		
事業所名	菅平グループホーム		
所在地	長野県上田市菅平高原1260-16		
自己評価作成日	平成 26年 12月 1日	評価結果市町村受理日	平成 27年 1月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kani=true&JigyosyoCd=2090300068-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 12月 12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

菅平高原は四季を通じて多くの観光客が訪れる場所です。そんな魅力ある場所に菅平グループホームはあります。ここでは6人のご利用者の方が美しい自然を楽しんでいただきながら暮らしています。冬は厳しい季節となりますので、春夏秋冬に山へ出かけたり、景色の良い場所でお茶を飲んだり、近所にお花摘みに出かけたりと、活動しています。年齢も生まれも生活してきた環境も違った方々ですが、一人ひとりを思いやり、いつくしみ、支え合って暮らしています。菅平グループホームは平成20年に開所し、6年が過ぎました。菅平グループホームより3年早く宅幼老所「菅平の家」が開所していたこともあり、地域で多くの方に知っていただけるようになりました。自治会にも加入し、地域の行事にも参加させていただいています。まだ、模索中ではありますが、地域のお役に立てるグループホームになりたいと考えています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上信越高原国立公園の中の菅平高原は標高1,300mほどで夏も涼涼な地である。古くから、ラグビー合宿の発祥地として知名度は高く、夏はラグビー、サッカー、陸上競技、ゴルフ、パラグライダーなど、冬はスキーなど多種多様なスポーツが盛んに行われている。高原野菜の栽培も盛んで大通りを農作業用の大型車が走行している。住民は一年中多忙な日々を送っているが運営推進会議には大勢の方が出席し、利用者の安全面やホームが地域と積極的に交流できるように助言などをいただいている。現在、地域の高齢者との交流会(ケアケア交流会)を開催し、園児や小学生、ボランティアなどもふれあい、更に近所の住民と奉仕活動にも参加している。顔馴染みの住民から高原野菜や山菜の差し入れを頂き、区長には駐車場に水溜りができることを気に掛けていただき砂利を敷いていただくなど、地域からは常に関心を持っていただいている。住民との交流は年々深まっているが地域の一人としてホームができることはないか、地域に必要とされる活動はないかと常に模索している。今年は家族交流会を企画し、利用者、家族、職員で菅平牧場に出かけ、菅平一帯を眼下に眺望を楽しみホテルでユックリと昼食を頂いた。参加者からも交流が出来たと大いに喜ばれている。ホームは家庭的な温もりが心地良い地域の拠り所となっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		